

本資料は 2018 年 3 月 7 日 (現地時間)、インド・ムンバイで発表されたプレスリリースの抄訳です。発表内容の詳細は原文をご覧ください。
【原文 URL】 <https://www.tcs.com/tcs-fastest-growing-it-services-brand-finance-2018>

TCS、「世界の IT サービス業界において 最も急速に成長するブランド」の評価を獲得

- ブランド価値の評価額が 100 億米ドル超の企業群に仲間入りを果たす
- ブランド価値は前年比 14.4% 増の 103 億 9,100 万米ドルに成長し、「Brand Finance (2018 年版)」において世界の IT サービス産業でブランド価値が最も急速に成長するブランドと評価される

ムンバイ | 2018 年 3 月 7 日：タタコンサルタンシーサービシズは、世界有数のブランド価値の格付会社 Brand Finance (本社: 英国ロンドン) より「世界の IT サービス業界で最も急速に成長するブランド」の評価を獲得しました。

Brand Finance が発表した調査レポート「IT Services 15 (2018 年版)」によれば、TCS のブランド総価値は前年の 90.81 億米ドルから 14.4% (13.09 億米ドル) 上昇し、103 億 9,100 万米ドルに成長しました。これは IT サービス業界全体において最も急速な成長であり、TCS は、IBM、アクセンチュアに並び、世界で最も価値のある IT サービス企業ブランドの「トップ 3」に躍進しました。

これにより、TCS はブランド価値の評価額が 100 億米ドルの大台を超える、ごく限られた上位企業群の仲間入りを果たしました。さらに、142 億 3,600 万米ドルのブランド価値評価を獲得し、世界ランキングで 104 位のタタ・ブランド全体の約 73% を占めることとなります。

毎年 Brand Finance は、世界の 38 産業分野の主要 500 ブランドについて、ブランド価値とブランド力を分析し、「世界で最も価値あるブランド」のリストを発表しています。ブランド力は、ブランド関連の評価基準を競合他社とベンチマークして算出されています。ブランド力に基づいて見込まれるロイヤルティ収入を算出し、それを NPV (Net Present Value: 正味現在価値) に割り戻してブランド価値が算出されます。

Brand Finance CEO のデイビッド・ヘイ (David Haigh) 氏は次のように述べています。
「昨年、TCS は IT サービス企業ブランドとして世界のトップ 3 入りを果たし、重要なマイルストーンを達成しました。本年は前年比で 13 億米ドル以上の価値を積み増し、その地位をより確固たるものにしました。これは、TCS と今月で就任後の初年度を終える TCS のラジェシュゴピナタン CEO にとって、きわめて大きな成果といえるでしょう。デジタル技術に対する先進的な取り組みや重点市場におけるブランドプレゼンスの成長、さらに、確かなカスタマーサービスや、人材開発、新たなスキル習得の取り組みといった同社の基本的価値による相乗効果が TCS ブランドの価値を飛躍的に高めています。その結果として、IT サービス業界で最も急速に成長するブランドになっています」

タタコンサルタンシーサービシズ 代表取締役社長 兼 CEO のラジェシュゴピナタン (Rajesh Gopinathan) は次のように述べています。

「ブランドリーダーシップにおける TCS の成長は、お客様や社員、そして、ビジネス活動を行っている地域に対する TCS のゆるぎないコミットメントの証といえるでしょう。TCS の根幹にある価値観は、昔も今も、最善を尽くしてお客様の成功を考えることです。これまで私たちがグローバルで培ってきた幅広い知見を活用し、『ビジネス 4.0』への変革を目指すお客様のお役に立てるよう、よりいっそう努めていきます。『ビジネス 4.0』の時代における新たな機会に軸を移し、創業 50 周年の節目を迎える今、39 万人の TCS 社員の一人ひとりが、IT サービス業界における TCS のブランドリーダーシップに大きな誇りを持っていると確信しています」

TCS はこれまで続けてきた「TCS ニューヨークシティマラソン」や「TCS アムステルダムマラソン」といったスポーツイベントのメインスポンサーシップに加え、これまでの 2 年間で、英国、スウェーデン、インド、日本、オーストラリアで新たなスポンサー契約を結び、世界のブランドスポンサーシップのポートフォリオを強化してきました。2017 年はこれらのイベントに 3,000 人を超える TCS のお客様が参加されています。

また、世界経済フォーラムや欧州ビジネスサミットに「ストラテジック・パートナー」として参画するなど、影響力のあるフォーラムにおいてプレゼンスを強化するとともに、TCS Summit、TCS Analyst Days、TCS Innovation Forum といった、各主要市場で展開するグローバルイベントの拡充にも努めてきました。これらは世界各地から著名な企業の経営幹部が集う場となっており、企業の役員会や執行委員会の場でも TCS のブランド向上に寄与しています。

一方で、NRF からサイボス(Sibos)、モバイルワールド कांग्रेस(Mobile World Congress)にいたるまで、業界の代表的なフォーラムに幅広く主要出展社として参加しています。さらに、コーネルテック(米国:コーネル大学とイスラエルの工科大学:テクニオンが共同で設立した大学院)やカーネギーメロン大学といった世界的に著名な学術機関とのパートナーシップも強化しています。

TCS の卓越したマーケティング、コミュニケーション、ブランディング力は 50 を超える表彰の受賞歴を通じて認められています。[#DigitalEmpowers](#) は TCS がグローバルに展開する活動のひとつで、デジタル技術がよりよい世界を作る力となりうることを示すためにダボスで立ち上げられました。最近では、ロンドンの「Corporate Content Awards」で 8 つの賞を獲得しており、ソートリーダーシップの面でも評価を得ています。

Brand Finance IT Services League Table 2018

2018 Rank	2017 Rank	Brand name	Country of Head Quarters	2018 Brand Value (USD m)	2018 Brand Rating	2017 Brand Value (USD m)
1	1	IBM	United States	19,512	AAA	19,404
2	2	Accenture	Ireland	16,805	AA+	17,464
3	3	TCS	India	10,391	AA+	9,081
4	5	Cognizant	United States	7,761	AA+	8,631
5	6	Infosys	India	6,035	AA+	6,224
6	NEW	DXC Technology	United States	6,035	A+	NA
7	8	HCL	India	4,573	AA+	4,463
8	10	Capgemini	France	4,558	AA	4,137
9	7	Fujitsu	Japan	4,006	AA	4,670
10	11	Atos	France	3,876	A+	3,716

以上

タタコンサルタンシーサービシズ(TCS)について

タタコンサルタンシーサービシズは、半世紀にわたり革新的かつ業界最高水準の IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューションを世界中の大手企業に向けて提供し、その変革への道りを支援しています。TCS はコンサルティングを基盤とし、コグニティブ技術を活用した BPS、エンジニアリング・サービスやソリューションを総合的に展開しています。これらを卓越したソフトウェア開発の基準として認識されている、TCS 独自のアジャイル・デリバリー・モデルを通じ、地理的制約にとらわれることなく提供しています。

TCS は世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタグループに属し、最高水準のトレーニングを受けた 390,000 人を超える人材を擁し、世界 46 カ国で事業を展開しています。2017 年 3 月 31 日を末日とする会計年度の売上高は 176 億米ドルに達し、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスや MSCI グローバル・サステナビリティ・インデックス、FTS4E グッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。

TCS の詳細については、www.tcs.com をご覧ください。